

令和4年11月24日

令和4年11月 記者懇談会 冒頭挨拶

- 本部長の榎本です。本日もお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。

- 報道にもありますが、一昨日、海外で使用済み核燃料を再処理して作られた MOX 燃料の福井県高浜原子力発電所への返還輸送が行われ、海上保安庁では、輸送に伴うテロ等の破壊活動を未然に防ぐため、厳重な海上警備を行いました。

- 我が国における MOX 燃料返還輸送は、平成11年以降、昨年に引き続き8回目となります。8回のうち、6回は八管区管内に所在する高浜発電所への輸送であり、海上保安庁では、今回の輸送におきましても、これまでと同様に一切の問題を起こさせることなく任務を完遂しております。

- 警備の詳細はお話しすることができませんが、この種の

海上警備におきましては、私の就任時の会見でも申し上げましたとおり、異常を察知し迅速に対応するために、平時における情報を正しく把握し、あらゆる危機に想像力を働かせて日々鍛錬し、備えることが重要になります。

○ 当管区は、全国の約1／3にあたる17基もの原子力関連施設が所在する中で、日々、部署、船艇、航空機により警戒、情報収集に努めており、こうした日頃の情報収集、正確な情報に基づくち密な警備計画、様々な想定に基づく訓練など、常に備えることが重要であると考えています。

引き続き、八管区の総力をあげて、管内の原子力発電所等、重要施設の警備に万全を期してまいります。

○ 本日は、本部からの発表項目は2件ございます。1件目は、毎年恒例となりますが、23回目になります「未来に残そう青い海図画コンクール」の受賞作品の発表と表彰式のお知らせです。本年も八管区内にお住まいになる小中学生から445点もの応募をいただきました。私は八管区の勤務は初めてですが、管内の海岸線を、公私を問わずくまなく見てま

わり、どこを訪れてもその海岸線の美しさに感動しています。この美しい海を未来に残すためには、海を利用する国民一人ひとりの環境保全の意識が大切ですが、子供たちの絵が少しでも環境保全啓発に役立つことを願っています。そのためには、皆さまにこうした活動を報道していただくことがとても有効であると考えておりますので、是非表彰式や今後計画されます展示会などを取材していただければ幸いです。

○ 発表事項の2件目は、こちらも毎年恒例の、「八管トピックスTOP10」のアンケートの協力についてです。この一年間、様々なことがありましたが、今回ピックアップされた29点は、私にとりましてはいずれも印象に残っている出来事ばかりです。皆さん報道の立場からすると、特に京都府以外のトピックスについてはあまり印象に残っていないものもあるかもしれませんが、改めて管内全てのトピックスに目を通していただいて、記者の目から見てニュース価値の高いトピックスを選んでいただければ幸いです。

○ 私からは以上です。